

2021年12月27日

横浜ゴムおよび「YOKOHAMA まごころ基金」が 子どもたちの教育支援活動を行う「カタリバ」を継続支援

横浜ゴム（株）の従業員による社会貢献基金「YOKOHAMA まごころ基金」は2021年12月、子どもたちの教育支援活動を行う認定 NPO 法人カタリバへ活動支援金を寄付しました。横浜ゴムはマッチングギフト[※]として支援金と同額を寄付し、支援合計金額は80万円となります。同団体への支援は今回が3回目となります。

カタリバは、2001年から学校に多様な出会いと学びの機会を届け、社会に10代の居場所と出番をつくるための活動に取り組んでいます。今回の支援金はカタリバが全国の経済的な困難を抱える家庭の子どもたちを対象に実施している「キッカケプログラム」において、子どもたちが使用するタブレットやインターネット環境の整備に活用されます。キッカケプログラムでは新型コロナウイルス感染症拡大に伴い子どもたちのオンライン学習環境を整備する必要性が高まったことを受け、タブレットやパソコン、Wi-Fiを無償で貸出しているほか、オンラインでの学習支援や定期面談を通して学びへの挑戦に伴走する活動を行っています。

「YOKOHAMA まごころ基金」は、寄付を希望する従業員の給与から天引きして積み立て、集まった資金を環境保全や人権擁護などに取り組むNPO、NGOなどへの資金援助や重大な災害への義援金として拠出しています。2022年も社会課題の解決に向けて、“まごころ”ある活動を行っていきます。

※従業員などが社会貢献を目的とした寄付や義援金を拠出した際に、企業がその寄付金に一定額、または同額を上乗せして寄付金を拠出する仕組み。



「キッカケプログラム」のオンライン学習支援の様子

このリリースに関するお問い合わせ先

横浜ゴム（株）経営企画部 広報室 担当：岡

TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570